令和5年用りんご病害虫防除暦説明会

みなみ地区りんご共同防除連絡協議会（山内誠会長）は12月16日、本店で令和５年用りんご病害虫防除暦の説明会を開きました。

平賀基幹グリーンセンターの平田敏幸営農指導係長が、令和４年の気象状況や病害虫の発生、令和５年用病害虫防除暦の記載内容を説明。「記載内容や変更点を十分確認し、徹底した防除管理を行ってほしい」と呼び掛けました。

農薬について確認する生産者

令和４年産桃精算報告会

12月９日、本店で令和４年産桃精算報告会を開きました。

同年産の販売額は１億2,537万円（前年対比86.4㌫）となり、入庫数量は全体的に収穫量が増え、３万9111箱（前年対比121.9㌫）。生育については、玉伸びが良く、せん孔細菌病の発生も少なかったこともあり、数量を確保することができました。

販売額などを確認する生産者

「農福連携」農家を手助け

藤崎町の福祉施設「玄輝門（げんきもん）」では、施設利用者が地域の農家に協力する活動をしており、この活動は農家が抱えている労働力不足解消につながります。

利用者は、同町の生産者の圃場で剪定後のりんごの枝集めやにんにくの収穫、植え付けなどの農作業をほぼ通年で手伝っており、現在は生産者が栽培したにんにくを施設が預かり、利用者が皮を剥ぎ取る作業を行っています。

にんにくの皮を剥ぎ取る利用者

尾上地区青天の霹靂栽培講習会

尾上基幹グリーンセンターは12月５日、尾上基幹支店で県のブランド米青天の霹靂の講習会を開きました。

同グリーンセンターの山口博之営農指導係長が講師を務め、令和４年産米の生育、栽培管理記録簿の解析結果と考察、基肥一発肥料の特徴などを説明。令和５年産に向けた安定生産のポイントについても説明しました。

ポイントを確認する生産者

乙女座 8.23▶9.22
★全体運★うまくいかないことは時間と距離を置いて。今はこじらせないのが最善の方法です。経験者の話は参考にして◎
★健康運★頑張り過ぎは禁物。適宜休憩を入れて
★幸運の食べ物★ゴボウ